



高砂市立荒井中学校長 橋本 尚人

## 77-アライチウガッコウ

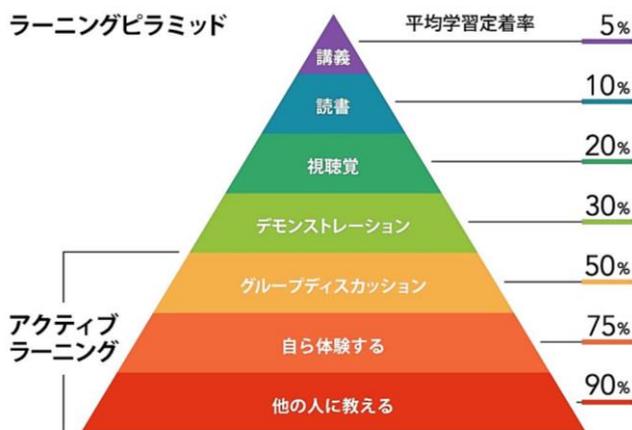
いよいよ、令和5年度が始まりました。令和4年度4月に着任してからちょうど1年が過ぎました。この1年間は、生徒の皆さんや、保護者の方々をはじめ、地域の多くの方々にご協力をいただきました。そのお陰で、夏服や通学カバン、体操服を新しいデザインに変えることが出来ました。生徒会の尽力で、校則も改正することができました。その他にも、名札の形状を変えて、学校に保管する仕組みを取り入れたり、チャイムの鳴る時程を変えて、下校時間を繰り上げたり、掃除のやり方を変えたり…。学校と家庭間の連絡ツール「スクリレ」導入や、欠席連絡用 QR コード等、さまざまな変化が令和4年度の荒井中学校で始まりました。こうした変化は、すべて、「荒井中学校をさらに発展させるため」「荒井中が生徒の皆さんにとって、楽しい居場所になるため」の手段でした。令和6年度に導入予定の新制服も、その一環です。

令和5年度は、こうした様々な変化に対応できる、令和の時代の荒井中学校=**77-アライチウガッコウ**を目指します。今年度に計画していることは、主に、学習面について次の3項目を述べます。

### 1 主体的・対話的で深い学びを実現するため、授業改善に取り組みます。

そのために、これまで以上に、グループやペアによる学習活動を取り入れた授業を展開します。誰もが参加できる授業を目指します。協同学習という方法で、授業でのグループディスカッションを重視します。

ラーニングピラミッド



アクティブ  
ラーニング

参考: the learning pyramid. アメリカ National Training Laboratories

### 2 知識構成型ジグソー授業スタイルに挑戦 します。

これは、自分で学習内容を理解し、別の人に理解してもらえようにするための方法です。右図にあるラーニング(学習)ピラミッドは、学習の定着度を示しています。先生の話の聞いているだけの「講義」では5%しか定着せず、ICT等の視聴覚機器を用いても20%程度です。しかし、他の人に教えるという学習を行うと、90%の定着度に上昇します。よく、「この問題分かった?」と聞くと「わかった。

大丈夫。」と返ってきます。そこで、「じゃあ、私にもう一度、分かるように説明してみて。」と問い直すのです。その時にうまく説明できていれば、「本当に分かっている」のです。荒井中学校では、日々の授業の中でこの考えをもとに、生徒の皆さんにできるだけ、自分の考えや気持ちを表現(=アウトプット)できる場を設けたいと考えています。

### 3 家庭学習の充実とタブレットによる CBT (TOFAS ; トーフアス) の継続実施

学校評価アンケートによると、多くの保護者の皆様が、家庭学習の充実を希望されています。中学校は小学校と異なり、毎日決まった漢字や計算ドリルなどの宿題はありません。自学自習の精神を育む時期だからです。自分の目標達成のために、計画的に学習をする習慣が大切です。この3月~春休み期間中に、タブレットによる CBT (TOFAS) や単元別テストに多くの生徒が取り組んでいました。自分の基礎学力を客観的に見るためのテストです。まず、基礎的な学習内容が定着しているかどうか、毎日学校生活の質を左右します。荒井中学校では、家庭での学習を充実させるための取組を強化していきます。

裏面に続く

## 令和5年度の学年所属教職員

1年	2年	3年
加納 愛子(学年主任)家庭	黒田 満里(学年主任)国語	長永 光浩(学年主任)保体
住江 康平(1組担任)音楽 松尾 良磨(2組担任)数学 中川 葉子(3組担任)国語 正木 勝之(4組担任)保体 橋田 隆志(千鳥1担任)理科	井之上侑雅(1組担任)理科 藤原 宏樹(2組担任)美術 西村 香奈(3組担任)英語 佐野 智哉(4組担任)社会 長屋 亮子(5組担任)英語 木山 あや(千鳥2担任)保体	山本 泰士(1組担任)技術 辰口 由美(2組担任)社会 櫻井 章人(3組担任)理科 木下 智仁(4組担任)数学 岡本 純子(5組担任)保体
山石 吉孝(副担任)英語 横田 陸(副担任)理科 山本梨香子(副担任)社会 川添 大成(副担任)数学 岡田 真由美(副担任)養護担当	久保 能久(生徒指導)数学 渡 広海(副担任)数学 宮脇 直子(副担任)美術 中橋 智(副担任)書写 友田亜紀子(介助員)	六角 光昭(教務)国語 西村 悠紀(進路)数学 長尾 佳代(副担任)英語 石見 真理(通級指導)英語 竹川 理佐(不登校指導員)
橋本 尚人(校長) 藤久 兼康(教頭) 川上 智也(事務) 鈴木 梨紗(スクールサポートスタッフ) 小林 優子(スクールカウンセラー:毎週木曜日) 高嶋 俊男(スクールソーシャルワーカー:毎週水曜日) Pyton Mutimer (パイTON ミュティマー:ALT) 笹山邦夫(学校司書)		



## 保護者の皆様へ

### ■連絡アプリ「スクリレ」登録につきまして

アプリへの登録有り難うございました。4月24日(月)移行に部活動の新しい名簿が顧問から配布されますので、その名簿の番号を確認のうえ、改めて部活動の登録をお願いします。※昨年度の番号とは異なります。

### ■17日(月)～21日(金)家庭訪問につきまして

本日から5日間、家庭訪問を行います。お忙しい中、ご対応いただきありがとうございます。よろしく申し上げます。

### ■PTA 委員選挙につきまして

PTA 委員投票有り難うございました。19日(水)に開票します。選出されたご家庭には、第1回役員会のご案内をお渡しします。予定では、4月26日(水)19:00～本校体育館で開催予定です。選出された委員の方々にはご出席をお願いいたします。

### □「チーム荒井中」の紹介

令和の時代、社会の変化にともない、学校だけでは解決しにくい生徒たちが抱える課題について、教師だけで対応・解決することが困難になっています。教師以外の様々な専門家の視点から生徒や保護者の心理面や生活面に目を向け、さまざまな支援や助言を行い、解決に導きます。学校は、これら専門家や各関係機関、また家庭、地域と連携を密にとりながら、「チーム荒井中」で生徒を支え、いじめや不登校、問題行動・虐待事案等の未然防止および早期発見・早期解決を図っていきます。

### ■スクールカウンセラー(SC) スクールカウンセラーは、「心の専門家」である臨床心理士です。生徒が抱えるストレスや不満等についてカウンセリングを行い、心の問題を改善・解決していきます。友人関係や学習面での悩みや不安等、心理的なストレスを抱えているときは相談して下さい。もちろん、保護者の方のみでもご相談いただけます。

○担当:小林優子 SC ○相談日:原則木曜日 ○窓口:学級担任または岡田養護教諭

### ■スクールソーシャルワーカー(SSW) スクールソーシャルワーカー(SSW)は、社会福祉の専門職です。社会福祉士の資格を持ち、生徒たちが生活する環境に「安全・安心」をもたらすことができるよう多様な支援に加え、情報の提供や各種機関とのコーディネートを行います。

○担当:高嶋俊男SSW ○相談日:原則水曜日 ○窓口:学級担任または岡田養護教諭

### ■通級指導教室(ステップルーム)につきまして

高砂市内では、今年度より荒井中・鹿島中に加え、新たに高砂中の3校が市内の拠点校となり、通級指導教室が開設されています。学校生活(学習面も含む)を送るうえで支援を必要とする生徒を対象に、現在のクラスに在籍したまま、学校生活支援教員による個別指導を週1～2時間程度行います。指導内容は、自立活動(本人の抱える課題の軽減や状態の改善、社会自立に必要な知識や技能を身につける学習)を中心に、必要に応じて補充学習を行います。○通級指導員:石見真理主幹教諭 ○実施日:決まり次第案内します。○窓口:学級担任or石見主幹教諭